

令和5年7月3日

愛媛大学工学部工学科入学定員変更の計画について

本学工学部工学科では、令和6年度から新たに以下のとおり入学定員を増員し、募集人員30人の「デジタル情報人材育成特別プログラム」(仮称)の設置を計画しており、文部科学省大学設置・学校法人審議会に申請しています。(「デジタル情報人材育成特別プログラム」(仮称)の募集人員は、工学部工学科の増員分30人とする計画です。)(別表参照)

「デジタル情報人材育成特別プログラム」(仮称)の特長

- ① デジタル情報人材育成特別プログラムの入学者選抜は、これまでの工学部工学科の選抜方法と異なる取組を実施し、社会からの多様なデジタル情報人材の育成の要望に応えます。
- ② デジタル情報人材育成特別プログラムでは、入学時に、コンピュータ科学コースまたは応用情報工学コースに配属します。
- ③ デジタル情報人材育成特別プログラムの学生に対しては、入学時から実務経験を有した教員が担任となり、地域の自治体や企業の課題を解決する実践型の教育・研究を実施することで、デジタル情報技術に基づく課題発見力・課題解決力を涵養し、情報専門人材を養成します。
- ④ デジタル情報人材育成特別プログラムの学生は、本学大学院理工学研究科理工学専攻で開講される科目を早期履修できます。

なお、設置計画は現在認可申請中であり、内容が変更となる場合があります。

(別表)

【現行】

学科	コース(2年次以降)	目安の人員(人)	入学定員(人)
工学科	機械工学コース	70名程度	500
	知能システム学コース	20名程度	
	電気電子工学コース	80名程度	
	コンピュータ科学コース	40名程度	
	応用情報工学コース	40名程度	
	材料デザイン工学コース	9070名程度	
	化学・生命科学コース	7090名程度	
	社会基盤工学コース	65名程度	
	社会デザインコース	25名程度	



【デジタル情報人材育成特別プログラム(仮称)設置後】

学科	コース(2年次以降)	目安の人員(人)	入学定員(人)
工学科	機械工学コース	70名程度	530
	知能システム学コース	20名程度	
	電気電子工学コース	80名程度	
	コンピュータ科学コース	40名程度	
	応用情報工学コース	40名程度	
	材料デザイン工学コース	9070名程度	
	化学・生命科学コース	7090名程度	
	社会基盤工学コース	65名程度	
	社会デザインコース	25名程度	
	デジタル情報人材育成特別プログラム※	30名程度	

※：コンピュータ科学コースまたは応用情報工学コースに配属します。